

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成29年3月30日(2017.3.30)

【公開番号】特開2015-174285(P2015-174285A)

【公開日】平成27年10月5日(2015.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-062

【出願番号】特願2014-51676(P2014-51676)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

B 6 5 H 11/00 (2006.01)

B 4 1 J 29/42 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

B 6 5 H 11/00

B 4 1 J 29/42 F

G 0 3 G 21/00 3 8 6

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/00 1 0 8 L

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月24日(2017.2.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シート材が積載されるシート材積載部と、前記シート材積載部にシート材がセットされたことを検知するシート材セット検知手段と、シート材に画像を形成する画像形成手段と、ユーザが操作する内容を表示する表示部およびユーザからの操作を受け付ける操作部を有する表示操作手段と、ユーザが前記表示操作手段を操作して入力したシート材のサイズ情報および/または種類情報に基づいて前記画像形成手段の画像形成条件を設定する画像形成条件設定手段とを備える画像形成装置において、

前記シート材セット検知手段がシート材を検知するON状態からシート材を検知しないOFF状態に切り替わった後から次にON状態になるまでの切替時間を計測する計測手段と、

前記表示操作手段に対して、前記切替時間が所定時間を超えた場合にはシート材のサイズ情報および/または種類情報の入力を行うようユーザを誘導する誘導画面を表示し、前記切替時間が所定時間以下の場合には前記誘導画面を表示しないように制御する画面表示制御手段とを備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

請求項1の画像形成装置において、

上記画面表示制御手段は、上記所定時間を任意の値に可変設定可能であることを特徴とする画像形成装置。

【請求項3】

請求項2の画像形成装置において、

ユーザの操作にかかる時間を計測する操作計測手段を備え、
上記画面表示制御手段は、前記操作計測手段の計測結果を基に上記所定時間を任意の値
に設定することを特徴とする画像形成装置。